

結核予防のための治療

結核菌に感染していたら、どうすれば発病しないようにできますか

もしあなたが結核菌に感染していたら、発病しないように薬をのむことがあります。これは結核予防のための治療（予防内服）といわれます。結核予防のための治療を受ける人は、ツベルクリン反応が陽転したり、活動性の結核患者と密接に暮らしたり働いていたなど感染していると考えられる人です。この人たちは病気ではありませんが、結核を発病する危険があります。結核予防のための治療を受けて医師の指示に従っているのであれば、ほとんどの場合発病を心配することはありません。

結核に感染している場合、予防のための治療の有無にかかわらず、結核を発病したときの症状を知っておく必要があります。万一結核の症状が出た場合は、すぐさま医師に診てもらする必要があります。

「感染している」という意味は

「感染している」ということはあなたの体の中に不活動性の結核菌がいるということを意味しています。

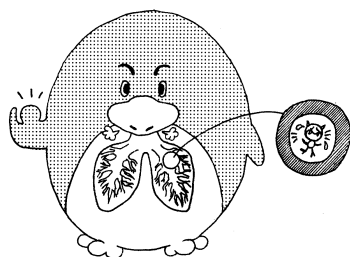
「感染している」ということは、あなたが結核という病気であるということではありません。

私は元気です。どうして薬をのまなくてはいけないのですか

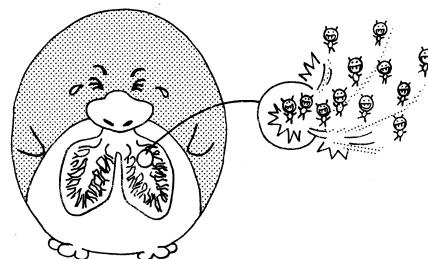
あなたが元気なのは、結核菌が不活動性だからです。あなたの体の抵抗力が働いて結核菌の周りに壁を作って閉じこめています。結核菌が不活動性である限り、あなたに害を及ぼすこともありませんし、他の人にうつすこともありません。

結核菌は今、不活動性ですが、死んでいるわけではありません（生きています）。いつか（だいたい何年か経って）身体の抵抗力が弱まると、結核菌は活動性となることがあり、壁を破り、増殖し、あなたの肺あるいはその他の臓器を侵します。結核は活動性の結核菌によって起こされる病気です。

今、薬をのめば、この結核菌が活動性になる前にほぼ全滅させることができます。そして、結核菌によってあなたや誰かの体が侵されることはありません。子供やHIV感染を受けている人は、助けを借りないと結核菌と戦うことができないくらい体の抵抗力が弱いので、特に予防のための薬が必要です。



不活動性の結核菌は特に外はありません



結核菌が活動性になり増殖するとあなたを病気にします

結核の予防にはどんな薬をのむのですか

あなたが結核の予防のためにのむ薬は、イソニアジド（INH）と呼ばれる薬です。

ほぼ誰でもがINHをのむことができます。

医師は30歳以上の人や健康状態によっては、その副作用や予防効果を考えてこの薬を出さないことがあります。

これまでの健康問題や薬についてすべて、あなたの健康にかかわる人に必ず伝えるようにして下さい。

どのくらいの期間INHをのまなくてははいけませんか

結核の発病を予防するため、あなたはINHを毎日6か月のむこととなります。

HIVに感染している人はより長くINHをのむ必要があります。

あなたは病気だと感じないときにそんなに長く薬をのむのは大変だと思いかもしれません。しかし、あなたが薬を飲み続けることが重要です。もし、あなたが薬をのむのを止めるのがはやすぎると、菌の中には生き残るものが出てきて、結核を発病する危険が出てきます。INHをのんでいる間も、あなたはこれまでと同じように仕事をしたり、学校に行ったり、日常生活を営むことができます。

予防のための治療により結核は50-70%予防でき、その効果は10年以上続きます。

INHは安全ですか

INHは大変安全な薬です。しかし他の薬と同じように、副作用を起こすことがあります。

もし、薬をのんでいる最中に、あなたの健康や様子に変化があれば、あなたのかかりつけの医師あるいは看護婦にすぐ連絡をして下さい。

注意すべきからだの変化（副作用）は何ですか

発疹（痒みを伴うことが多い）

手足のしびれ

色の濃い尿

おう吐

食欲不振

吐き気

視力の変化

説明のつかない発熱

説明のつかない疲労

急な胃の痛み

結核の予防のため、他にできることはないですか

予防のための薬を医師の指示どおりのむのが、発病を予防するために一番良い方法です。

毎日同じ時間に薬をのむと、薬のみ忘れを防ぐことができます。

日本では朝食後すぐに薬をのむのが一般的です。(他に食事の前、就寝時など時間を決めるのが効果的です。)

他にいくつかの服薬についての提案があります。

- ・健康的な食事をし、十分に休養を取りましょう。
- ・アルコールの入った飲み物を避けましょう。
- ・新しい薬を始める前に、医師か看護婦に今のんでいる薬について話しましょう。

薬をのむのを忘れるとどうなりますか

1日薬をのむのを忘れたからと言って心配する必要はありません。翌日から処方された薬を1日分ずつのみ続ければかまいません。

あまりに何度も忘れるようだと、くすりは効果を発揮しません。HIVに感染している人にとっては、薬をのみ忘れないことは特に重要です。

もしあなたが薬をのむのを忘れたら、必ず医師などあなたの健康に関わる人に伝えて下さい。

どうして定期的な検診が必要なのですか

あなたがINHを服薬している間、定期的に医師を受診することになります。この受診は単に薬をもらいに行くためではありません。

あなたの健康に関わる人たちは以下の理由であなたの受診を必要としています。

- ・薬が効いているかを確認するため(発症していないかチェックするため)
- ・あなたの健康状態を確認し、あなたに情報を与えるため
- ・あなたに薬の副作用がでていないかを確認するため
- ・薬を渡すため